

Title	大阪大学低温センターだより No.106 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 106
Issue Date	1999-04
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21148
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

〈編集後記〉

研究室には新メンバーを加えて、フレッシュな気分で新年度をスタートさせたことと思います。「低温センターだより」は1973年に1月に創刊され、以後26年間、低温センターの広報誌として季刊発行されてきました。1600部の印刷部数中、約2/3が学内に配布され、残りは文部省をはじめ主要大学の理系教室、低温センター、物性研究者、企業、中国や英国の研究所、図書館にまで外部発送されています。阪大オリジナルという基本方針にこだわり、低温研究のみならず医学や生物学に至るまでの幅広い分野情報や特殊技術などを掲載し、本誌の恩恵にあずかった方も少なくないと思います。拡大し続ける情報化社会の中であって、独自の地位を築いてきた本誌ですが、伝統を踏襲しつつさらに発展させようと編集委員会では議論が繰り返されています。世代が変わって元気がなくなった、と言われぬよう編集委員一同努力してまいりますので、今後とも「低温センターだより」をご愛読いただくよう宜しくお願いいたします。

さて、ここ数年の本学に於ける低温研究の発展はめざましいものがあり、低温センターから供給される液体ヘリウムの消費量は日本でも1、2を争うほどです。寒剤製造と供給は低温センター職員が行っていますが、供給量の急激な増加などに伴い深刻な人手不足に悩まされています。現在、現存の職員で最大限の努力をしておりますが、研究支援組織である低温センターを維持、発展させるための根本的解決にはやはりユーザーのサポートが必要で、関係各位のご協力をお願いする次第であります。

(竹内 徹也)

大阪大学低温センターだより 第106号

平成11年4月 発行

編集責任者 邑 瀬 和 生
発行者 大阪大学低温センター
吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号
電話 (06) 6879-7985
豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号
電話 (06) 6850-6691

印刷所 阪東印刷紙器工業所
大阪市福島区玉川3丁目6番4号
電話 (06) 6443-0936 (代表)

目 次

No.106

研究ノート

環境インピーダンス制御型単電子トランジスタ

..... 基礎工学研究科 若家 富士男
蒲生 健次 1

ワイドギャップ半導体ZnSe中の不純物：赤外吸収とフォトルミネッセンス

..... 理学研究科 中田 博保
山田 耕市
大山 忠司 8

走査型トンネル顕微鏡を使って半導体微細加工を観察する

..... 産業科学研究所 福留 秀暢
長谷川繁彦
中島 尚男 14

高分解能電子顕微鏡で見たHg-Tl系酸化物の原子配列

..... 産業科学研究所 奥 健夫 19

平成10年度 寒剤供給状況 25

表紙説明：環境インピーダンス制御型単電子トランジスタの模式図と伝導特性の測定結果。究極のデバイスとして期待されている単電子トランジスタはクーロンブロック現象がその動作原理となっているが、この現象は環境インピーダンスの影響を強く受ける。そこで、それを利用して単電子トランジスタの特性を制御させることを試みた。(本文p.6参照)